



ようこそ、障害者スポーツへ
伊藤数子・著 廣済堂出版
あまり認知されていない障害者スポーツ。「アスリート」としての選手の姿を紹介し、同時に障害者スポーツの問題点を提起しているこの1冊には、障害者スポーツを知って欲しいという願いが込められています。

結成15周年を記念して上演 人形劇のクリスマスプレゼント

竹田喜之助氏の作り出した人形の繊細な動き、技術、作り方を後世に継承するために結成された糸あやつり人形劇団「つきみ草」は、今年で満15年を迎えました。

これを記念して、また劇団の活動を支援する皆さんに感謝を込めて、人形劇を上演し



喜之助フェスティバルで披露した「プルルくん」

ます。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

▽日時

12月22日(土)
午前10時～午前11時30分
午後1時30分～午後3時
※午前11時30分からコーヒーと茶菓子の接待あり

▽場所 巨久郷土資料館

【人形劇演目】

- ・ろくべえ まつてろよ
- ・キャベツ畑の屋下がり
- ・プルルくん
- ・クワン クワン

※午前と午後の内容は同じです。

【展示物】

- ・竹田喜之助氏の紹介
- ・「つきみ草」の生い立ち
- ・これまで上演した作品の紹介

▽入場料 無料

■問い合わせ先

つきみ草 妹尾さん
☎0869・22・2837

わくわくチャレンジ ケーキ作りとおもちゃ作り

12月のわくわくチャレンジは、この時期ならではの「クリスマスケーキ作り」と「おもちゃ作り」です。

お気軽にご参加ください。

【サンタの似顔絵クリスマスケーキ作り】

▽日時 12月16日(日) 午前10時～午後0時30分

▽場所 牛窓町公民館

▽講師 あいの光医院・牛窓栄養士

▽参加費 500円(材料代)

▽持ち物 三角巾、エプロン、布巾(食器用)

▽定員 20人(市内在住小学生)

※12月1日から受付開始。先着順・定員になり次第締切。

■問い合わせ先

牛窓町公民館

【おもちゃ作り】



楽しみなからケーキを作りませんか

▽日時 12月22日(土) 午前10時～正午

▽場所 中央公民館(巨久)

▽講師 せとうちおもちゃの病院の皆さん

▽参加費 50円(材料代)

▽持ち物 はさみ、筆記用具

▽定員 30人

※12月1日から受付開始。先着順・定員になり次第締切。

■問い合わせ先

中央公民館

瀬戸内発見伝

巻の九十五

佐竹徳と大倉道昌

瀬戸内市立美術館ではこれまで、佐竹徳画伯と戦前から湖への写生旅行に同行する仲だった金山平三や、佐竹画伯が牛窓で制作活動を始めるきっかけとなるオリブ園を案内した旧友阿藤秀一郎との企画展示を行ってきました。

大倉道昌とは

大倉画伯は、大正14(1925)年に岡山市に生まれました。祖父と母は瀬戸内市長船町福岡の生まれでした。岡山県第一岡山中学校(現県立岡山朝日高等学校)在学中に、

洋画県展連盟賞を受賞し、早くから才能を現しています。

東京美術学校(現東京藝術大学)油絵科へ進み、安井曾太郎・伊藤廉・碓伊之助の三氏に師事し、その豊かな才能を開花させました。

卒業後は外務省内で外務省職員愛好家を対象に絵を教えたり、都立高校に勤務しながら制作活動を行い、昭和37年に、岡山で個展を開催しました。また児童小説の挿絵も描いていました。

昭和39年にフランスへ渡り、以後は各国から多くの画家が集まるパリに在住して制作を続け、セーヌ河畔、リュクサンブール公園など光あふれるフランスの風景や静物な



大倉道昌作「入江の松」

どをパリ風油絵具の色遣いで描いています。

昭和43年にサロン(展示会)に出品した作品「窓」(50号)がパリの買い上げとなり、昭和44年には、東京、岡山などで個展を開催しています。

大倉画伯はテレビ番組の中で、渡仏した理由を「師匠である安井、碓先生の勧めで、どうして油絵具がヨーロッパに生まれたのかを探求しに、パリへやってきた」と話しています。

平成15年に、フランス在住40年記念展を岡山で開催した際に、岡山朝日高等学校の同窓会誌に寄せた寄稿文には、「岡山に着くと最初に行くところは旭川、相生橋から川沿いに岡山城跡まで足を運ぶ」「セーヌ河畔を歩いていてふと思いつくのが旭川、リュクサンブール公園に入ると後樂園を思い出す」などと書かれています。

佐竹徳との交流

一方の佐竹画伯は、明治30(1897)年に生まれ、若くして帝展で特選を受賞するなど才能を認められた画家でした。

昭和34年に牛窓の緑に魅せられて以降、制作の拠点を牛窓に移し、平成10年に亡くなるまで40年近くオリブを描

き続けました。

大倉画伯の個展が岡山で開催されると、佐竹画伯は会場に足を運び、交流を深めました。二人はお互いの芸術を認め合った仲でした。

大倉画伯はおだやかな人柄でありながら、時流に流されず自らの芸術的主張を貫き、パリで仕事を続けています。その清潔な制作姿勢から、孤高の人と評されることがあります。「オリブの仙人」と呼ばれ親しまれた佐竹徳画伯とは、お互いにどこか通じる部分があったのかもしれない。



大倉画伯(写真中央)の個展会場で談笑する佐竹画伯(写真左)

Books



けんかしたって仲直りできるんだよ
富田富士也…著 十月舎

教育・心理カウンセラーの筆者が、人間関係に悩む10代に向けて、言葉の使い方、態度、物の見方・考え方などについて「心の作法」をアドバイス。子どもへの接し方を考えるきっかけにもなる、大人にもお勧めの1冊です。

今月の月末図書整理日(お休み)は、**12月28日(金)**です。

■貸出し・問い合わせ先
瀬戸内市立図書館 ☎0869-22-3761
長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501
牛窓町公民館図書室 ☎0869-34-5663
HP <http://lib.city.setouchi.lg.jp/index.htm>